



令和5年度 坂井市立丸岡南中学校スクールプラン

校訓

高々と
悠々と
共に

理想や目標を高々と掲げ主体的に学ぶ生徒
豊かな心とたくましい足取りで悠々と自己を確立する生徒
自然の恵みや自分に関わる人々に感謝し共に生きてゆく、優しさに秀でた生徒

教育目標

信頼を重んじ、感謝と自主・自律の精神を育てる

研究主題

共に学び合い、高め合う学校文化の創造 ～新しい学びのかたちを求めて～

本校の特色

教科センター方式

すべての教科が専用教室を持ち、生徒は、各教科専用の教室へ移動し授業を受けます。各専門教室の周囲には、メディアセンターと呼ばれる場所が整備されており、各教科の学習にふさわしい環境を整えています。

スクエア制

異学年縦割り集団を、本校では「スクエア」と名付けています。生徒会行事であるスクエアDAYやスクエアタイム、また授業でもSDGsをテーマにスクエア総合に取り組み、生徒の主体性・自己有用感を高めています。

自主研究・ 教職大学院拠点校

毎年11月に自主研究発表会を行い、全国から参観者が訪れています。平成20年度からは福井大学教職大学院拠点校となっています。現職教員が大学で学び、成果を本校教育活動にフィードバックしています。

学習ナビと通知表

各教科の学習目標や学習内容・評価方法等を示した「学習ナビ」を活用し、個々の学習達成状況を確認します。通知表は、すべての教科担任と生徒との個人面談を行ってから保護者に渡されます。

学びのフィールドを 拓くPTCA

校章で表現されるように、生徒、先生、保護者と地域の四者がつながり、地域全体で生徒を育みます。

※PTCA
Parent(親)
Teacher(先生)
Community(地域)
Association(会)

教育重点目標と取組内容、数値目標

確かな学力

- 教科センター方式およびメディアセンターを活用した学習指導を充実させ、基礎基本の定着を図る。
- 生徒、教師ともに、学び合える人間関係の醸成を図る。
- 読書活動を推進して読解力の向上を図り、豊かな心を育む。
- 一人一人に個別最適化され、主体的・対話的で深い学びによる「新しい学びのかたち」の実現を図る。

豊かな人間性

- 温かい人間関係を重視した生徒理解をすすめ、すべての生徒をすべての職員で指導する協働指導体制を充実させる。
- スクエア・学年・学級への所属感や連帯意識を深め、様々な人との関わりから、仲間とともに成し遂げる喜びを実感する機会を設定する。
- 不登校やいじめ等の未然防止に努め、魅力ある学校づくりを推進する。

健やかな体

- 体力の向上を図り、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育成する。
- 安全教育を推進し、学校事故の防止を図る。
- 楽しい給食にするとともに、食育の推進を図る。
- 傷病について理解を深め、健やかな心身の成長に努める。

家庭・地域との連携

- 地域愛を高めるため、社会奉仕・ボランティア活動の推進、地域行事への参画を促進する。
- 一人一人の生徒理解を進めるために、家庭・地域、小学校との連携を深める。
- ネット利用のルールや情報モラル等のリテラシー育成のため、家庭・地域との連携を図る。

- ◎授業や教材等をはじめ、主体的に学ぶ学習環境を整える。
- ◎グループ等による学び合いを大切に、対話的な授業を行う。
- 生徒の学習意欲を高められるよう、図書館運営の充実を図る。
- タブレット端末やデジタル教科書等を効果的に活用した授業を行う。

- ◎生徒に寄り添い、あらゆる活動において生徒を支える生徒指導を行う。
- ◎生徒が主体的に考え、判断し、行動するよう生徒会活動やスクエア活動を充実させ、魅力ある学校づくりを行う。
- 不登校やいじめ等の未然防止に向けて情報を共有し、組織的に対応する。

- 生徒の体力や健康の実態を把握し、能力を高めるための運動に継続的に取り組む。
- 地域や保護者・関係機関と連携した講習会等を通して、安全に対する意識を高める。
- ◎全職員で給食指導を行い、楽しい雰囲気での給食となるよう取り組む。

- チャレンジ21の活動を推進する。
- 各種広報誌、学年学級通信、ホームページ等で学校の様子を伝える。
- ◎学習外のネット利用時間を削減するよう指導する。
- ◎豊かな人間関係構築に資するSNS等の利用になるよう家庭への啓発を図る。

数値目標

- メディアセンターを活用し学習の意欲が高まった生徒の割合 80%以上
- 友達との学び合いにより、学習が深まったと感じる生徒の割合 90%以上
- 生徒一人あたりの年間読書冊数 15冊以上

数値目標

- 学校が楽しい生徒の割合 80%以上
- スクエア活動では生徒が積極的に活動していると感じる生徒の割合 90%以上
- 先生は自分の行動を見てくれていると答える生徒の割合 90%以上

数値目標

- 体力テストや体育の授業に一生懸命取り組んだ生徒の割合 90%以上
- 通学時だけでなく、普段から交通規則を守ることができた生徒の割合 90%以上
- マナーを守り、楽しい給食の時間を過ごせた生徒の割合 90%以上

数値目標

- チャレンジ21の活動に参加した生徒数 1,500人以上
- 学校からのお便りや各種通信、ホームページ等で学校の様子がよく伝わると感じる保護者の割合 90%以上
- 家庭での学習外ネット利用時間を削減できた生徒の割合 80%以上

<業務改善・教員の適正な勤務時間のための取組> 校時表・部活動時間・学校行事の見直し ICTの活用による教育活動・校務の効率化

チーム南中 すべての生徒を すべての教職員・地域で見守る 心あたたかい丸岡南中学校